

研修参加報告書

記入日：2021年 3月 12日

東京電機大学での情報	
学部／研究科	理工学部
学科・学系／専攻	理工学科・情報システムデザイン学系
研修期間	2021年2月22日 ～ 2021年3月5日

研修先情報	
大学・機関名	オタゴ大学
国名	ニュージーランド

研修に参加したきっかけ
一度、留学したいと思いつつも金銭面の事情で諦めていたがオンライン留学という形式により無料で参加できることに魅力を感じ参加した。

研修参加の目的
TOEIC を受けるにあたり春休みの間に英語の勉強を積極的にするため。

研修内容（できるだけ詳しく記入してください）
授業は1日2回。1回目はニュージーランドの文化と地理について1時間学ぶ。2回目は英語に関して1時間おきに10分休憩を取りながら3時間学ぶ。資料や連絡はMicrosoft Teams やメールなどを用いる。Teams が本学におけるUnipa やWebclass のような役割となる。授業はZoom で行い、教科書はe-Text というインターネットからログインすることで使用できる教材を用いた。教材に沿って授業を進めつつZoom のブレイクアウトルームでクラスメートと英語でディスカッションする。授業で扱う文法などは高校レベルだが会話も質問も教材もすべて英語で授業を行うため語学力が身につく。クラスは約20人でほとんど日本人の学生だが、香港や中東の人もいた。

研修を通して得たもの
ニュージーランドの地理や歴史、マオリの文化に対する興味が増した。また英語に関しては今まで高校時代の受験英語形式の教育の影響により英語から日本語に訳すリーディングの勉強ばかりしていたが、どうやって伝えたい事を英語に表現するかというスピーキングなどのアウトプットに関する能力または学習意欲が増した。文法や単語を知っていてもそれを実際に表現することの難しさを痛感した。

今後の学習計画

プログラムは終了してもオンライン留学で用いたネット教材は1年以上も有効期限があるのでそれらを用いて学ぶ。ライティングやスピーキングなどの能力を伸ばしたい。

プログラムに関する要望等あれば（研修時期・内容等）

カナダやアメリカなど北米の大学のオンライン留学を企画してほしい（イギリス英語は知らない単語が多かったのだ）。

以上

研修参加報告書

記入日： 2021年 3月 18日

東京電機大学での情報	
学部／研究科	理工学部
学科・学系／専攻	生命科学系
研修期間	年 月 日 ～ 年 月 日

研修先情報	
大学・機関名	オタゴ大学
国名	ニュージーランド

研修に参加したきっかけ
海外留学による英語学習がコロナウイルスの影響でできなくなってしまったので、その代替りの英語学習のツールとして利用したいと考えた。

研修参加の目的
オタゴ大学でのオンライン英語学習を通して、ニュージーランドについて学ぶとともに、自身の英語力向上・新しい英語学習方法の発見に役立てる。

研修内容（できるだけ詳しく記入してください）
クラス内で少人数のグループに分かれてディスカッションをしたり問題を解いたりした。 ニュージーランドの文化や生活様式なども同時に知ることができた。

研修を通して得たもの
ネイティブな発音を聞けるのはもちろん、文法やイントネーションの違いなどもその場で訂正してもらえるので、早く間違いに気づき修正ができる。

今後の学習計画

今回見つかった自身の弱点の克服のために、スマートフォンアプリやネイティブスピーカーとの会話などを利用して、英語力向上を目指したい。

プログラムに関する要望等あれば（研修時期・内容等）

特になし。

以上

研修参加報告書

東京電機大学での情報	
学部／研究科	理工学部
学科・学系／専攻	生命科学系 環境生命工学コース
研修期間	2021年2月22日～2021年3月5日

研修先情報	
大学・機関名	オタゴ大学
国名	ニュージーランド

研修に参加したきっかけ
もともと自身の英語力、特にスピーキングの能力に自信がありませんでした。新型コロナウイルス感染症の流行によって留学ができない今でこそ、スピーキングの機会を得ようと思ったことがきっかけです。オンラインの形式であること、同学系の友人と一緒に申し込んだことなども相まって、比較的気軽に参加を決めることができました。

研修参加の目的
主には前述した、英語のスピーキングの能力を向上させるためです。また、短期の語学研修がどういうものなのか、オンラインの形式だとしても見ておきたいという思いもありました。

研修内容（できるだけ詳しく記入してください）
Zoom ミーティングを使い、十数人ほどの生徒と一人の講師で授業を行いました。参加者は日本の大学からが多数でしたが、クウェートやサウジアラビアの学生も参加していました。50分1コマとして1日4コマの授業を計10日間行いました。授業では文法や表現方法を、データで配布されたテキストを用いて学習したり、Zoomのブレイクアウトルームの機能を用いて2~4人の生徒とディスカッションを行ったりしました。講師の方は生徒全員に発言の機会ができるよう図ってくださり、失敗を恐れず、積極的な発言ができるよう促してくださいました。ウェブサイトを用いてリーディング、リスニングの課題も行いました。

研修を通して得たもの
研修では幅広く英語の技能の向上に取り組むことになり、勉強の方法を身をもって学ぶことができました。研修で知識や技能が身についたことは確かですが、以降も継続して自分で学んでいくための方法を知れたことが貴重に感じます。特にスピーキングに取り組む際の姿勢を自分なりに掴めたことが自分にとって一番大きいものでした。スピーキングの訓練においては、とにかく話そうとすることが大切であるということを知りました。文法や発音の間違ひは話してみたら後の話で、それを恐れずとにかく自分の考えを

伝えるよう努力することが第一であると感じます。

今後の学習計画

課題で用いたウェブサイトでリーディングとリスニングの学習を続けていくことを考えています。今回の研修で語彙の不足も感じていたため、単語帳での学習にも取り組むつもりです。

プログラムに関する要望等あれば（研修時期・内容等）

特にありません。